

第24回日本助産学会学術集会プレングレス 第2報 国際助産協働セミナー

本年度、第2回目のセミナーです。日本の助産師の歴史と現実を理解した上で国際協力に関わると違う何かが見えてくるかもしれません。今回は実際にラオスで活動経験のある助産師の話も聞くことができます。3回目のラオススタディツアーに向けて国際協力への理解を深め、仲間づくりのきっかけとなれば幸いです。

日時：2010年3月19日（金）17:00～20:30 変更しました
場所：つくば国際会議場4階 405号室
参加費：2500円（軽食つき）



プログラム

17:00-18:30 ラオスの話題提供

ラオス女性がお産にのぞむものは？

嶋澤恭子氏（助産師 神戸市看護大学講師）

助産師制度をつくるラオス政府の動きに関わって

橋本麻由美氏（助産師 国立国際医療センター）

18:30-18:45 休憩

18:45-20:30 講演と質疑応答

「日本の助産師の昔と今とこれから—文化人類学の立場から—」

松岡悦子氏（奈良女子大学教授）

日本の助産師の歴史と現実を理解することと国際協力のつながりを考える。

※なるべく2010年3月11日までにFAX予約をお願いします

当日参加も歓迎します！

（当日参加の場合 軽食はつきませんのでご了承ください）

予約の方含めて先着70名までとなります。

裏面は FAX申込用紙となっております。

企画運営:日本助産学会 国際助産協働委員会

毛利多恵子 嶋澤恭子 橋本麻由美 五味麻美 早瀬麻子

申し込み・お問い合わせ

嶋澤恭子 神戸市看護大学研究室直通

TEL&FAX 078-794-8063

2010年3月19日 国際助産協働セミナー参加申し込み

FAX 078-794-8063 申込期限3月11日まで

3月19日午後5時から参加希望します。

ご氏名

ご所属

国際協力のご経験 あり なし

よろしければ具体的に教えてください。